



一本道

相良中学校通信No.36

令和6年3月4日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

1 「虹」が、相良中の校舎から出始めました。

2月26日、登校してくる生徒たちに、「虹出ているの知っている？」と尋ねました。初めて知る生徒、すでに知っていた生徒、様々でしたが、なぜかしら「虹」は心をワクワクさせます。8時には消えてなくなりましたが、約20分、相良中学校の校舎から出始めて、大きな大きな半円を作りました。この日も素敵な一日になりました。



2 保健体育の授業、心肺蘇生法の実習

2月22日、保健体育の授業で2年生が心肺蘇生法について学びました。下球磨消防署中分署から消防士の皆様に来校いただき、講話を聞いた後、3グループに分かれて、全員が心肺蘇生法の実習（心臓マッサージとAED）を行いました。生徒の感想の一部を紹介します。



心臓マッサージをする時はちゃんと順番があることや、AEDをした後すぐに心臓マッサージをすることが大切だということを知りました。（2年 宮村こうが）

1分ごとに命を落とす確率が10%ずつ無くなっていくので、今後そういう場面に出くわしたら、迷いなく行動していきたいと思います。（2年 山田まひろ）

心肺蘇生をしてみて、2分間ほど1人するのは本当にきつかったです。なので、大きな声で助けを求めることが大切だと思いました。

（2年 白石りんか）

人を助けるためには、ろっ骨を折ってでも心臓を動かそうという強い信念や勇気などが大事だと感じました。（2年 佐々木ちさ）

3 卒業式の歌の練習、歌詞と思い出のリンク

2月29日、昼休みに歌の練習を行っていました。3年生が体育館にて自分たちだけで練習していました。そして、1・2年生の男子が音楽室で、音楽の先生と一緒に練習していました。ちなみに1・2年生の女子は昨日の昼休みに練習していました。3月10日（日）の卒業証書授与式まで、あと1週間です。当日、歌詞と思い出をリンクさせて歌ってほしいものです。楽しみにしています。



相良中 HPへ

